

令和8年度入学者選抜の主な変更点

1 従来の「基礎学力検査」を「理解力の確認」に変更

【該当の入学者選抜】

総合型選抜、学校推薦型選抜(付属特別選抜)

校友枠選抜、外国人留学生選抜

編入学(2年次)(3年次)

※ 理解力の確認とは？

基本的な歯科医療に関する約30分の模擬授業(動画)を受講後、
授業内容に関する設問に解答(約20分) 解答はマークシート方式

「理解力の確認」の紹介動画・模擬設問は[コチラ](#)

令和8年度入学者選抜の主な変更点

2 一般選抜A個別方式で小論文を廃止

一般選抜A個別方式(第1期)(第2期)の選考方法で小論文を廃止
「学力検査」、「書類審査」、「面接」により選考

3 外部の英語資格・検定試験のスコアが利用可能

一般選抜A個別方式(第1期)(第2期)で、
外部の英語資格・検定試験のスコアを英語の得点として利用可能

4 一般選抜N全学統一方式で選択科目に国語を追加

一般選抜N全学統一方式(第2期)の選択科目に国語を追加
英語(必須), 国語・数学・物理・化学・生物から1科目選択

令和8年度入学者選抜の主な変更点

5 外国人留学生選抜を新規導入

外国人留学生選抜を開始

「書類審査」, 「理解力の確認」, 「小論文」, 「面接」により選考

※選抜はすべて日本語で実施

6 編入学試験(3年次)を新規導入

編入学(2年次)に加え, 編入学(3年次)を開始

いずれも, 「書類審査」, 「理解力の確認」, 「小論文」, 「面接」
により選考